

## 春めき（足柄桜）

1 品種登録の番号及び年月日 第8100号 平成12年3月30日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

さくら 春めき（はるめき）

3 登録品種の特性の概要

この品種は、出願者の親戚が所有する無名実生種の枝変わりであり、花は一重咲で淡紫ピンクの地色に紫ピンク色のぼかしが入る中輪花である。

樹形は盃状、樹高は亜高木である。樹幹の色は灰褐色、皮目及び枝の太さは中、色は灰褐色、分枝性は中である。葉全体の形は楕円形、先端の形は尾形鋭尖形、基部の形は円形、葉縁（鋸歯）の状態は浅、鋸歯の形二重鋸歯、先端は鋭形、葉の長さ、幅及び厚さは中、蜜腺の有無は有、位置は葉柄上部及び葉身基部である。花序の形は散形状、花数は多である。蕾の色は鮮紫ピンク（JHS カラーチャート 9505）、花の向きは横向き、形は一重咲、開き方は平開形、大きさは中輪、花の色は淡紫ピンク（同 9501）の地色に紫ピンク（同 9503）のぼかしが入る、花卉全体の形は卵形、花卉の切り込みは少、基部の形は鈍形、花卉の脈の色は、目立たない、数は5枚である。雌ずいと雄ずいとの長さの比は同。雄ずいの数は中、がく筒の形は盤状形以外、盤状形以外のがく筒の形は鐘形、がく筒の毛は中、がく裂片の形は広卵状三角形、花柄の長さは極短である。花の香りは有、通常開花期は早で、育成地（神奈川県南足柄市）で3月中旬である。

「ケイオウザクラ」と比較して、葉全体の形が楕円形であること、花の香りが強いこと等で区別性が認められる。

4 育成者権の期間 25年

5 品種登録を受ける者の氏名及び住所又は居所

古屋富雄

6 登録品種の育成をした者の氏名及び住所又は居所

古屋富雄

7 出願公表の年月日 平成11年2月1日

8 登録品種の育成の経過の概要

この品種は、平成3年に神奈川県南足柄市の出願者の親戚が所有する無名実生種から枝変わりを発見、以後、出願者のほ場（南足柄市）において、増殖を行いながら特性の調査を継続し、8年にその特性が安定していることを確認して育成を完了したものである。

なお、出願時の名称は「足柄桜」であった。

農林水産省ホームページ

